



（仮称）宮戸二丁目公園を考える ワークショップのしおり（1回目）

（1回目）

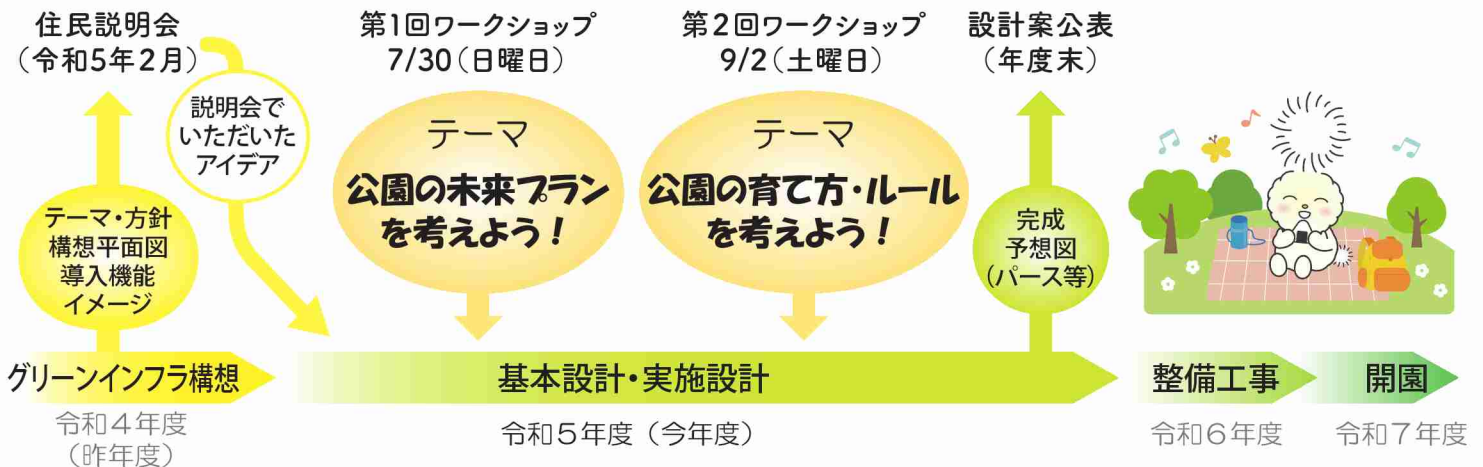


ワークショップの目的

このワークショップは、宮戸二丁目に計画される新しい公園について、末永く「わたしたちの公園」として身近に感じ利用していただけるように、皆さんから公園の機能や使い方などのアイデアを出していただくことを目的とします。

市では、このワークショップによるアイデアを踏まえつつ、施設や規模などの具体的な事項を決めて、公園の設計を行います。

公園整備に向けたスケジュール



本日の予定

- 13:00 ～ 開会、あいさつ
- 13:10 ～ 公園事業とワークショップの説明
 - ① グリーンインフラ構想と説明会でいただいたアイデアのふりかえり
 - ② これまでの検討に基づいたゾーニングプランの紹介
- 13:30 ～ グループワーク『公園の未来プランを考えよう！』
- 14:30 ～ 発表の準備
- 14:50 ～ 各グループの発表
- 15:30頃 閉会、お知らせ

グリーンインフラ構想（令和4年度）のおさらい

このテーマを継承し
ワークショップを
行います。

テーマ・方針

3公園共通方針

平常時には憩いと涼感
非常時に強さを発揮する公園

遊び場や軽運動などの動的なエリアと
休息のエリアをゆるやかに分けた
誰もが楽しめる公園

四季折々に楽しむことのできる草木や
蝶やバッタなどの生き物にふれあえる
公園

（仮称）宮戸二丁目公園の 立地特性に即したテーマ設定

四季を楽しむ桜の広場

起伏のある多様な遊び空間

地域の水循環と連動する雨庭

公園と一体となった快適なバス待ち空間

歩道の整備

構想ゾーニング図・導入機能イメージ



公園と一体となった
ゆとりのバス待ちゾーン



暑熱対策のひよけベンチ



桜の広場（クマノザクラ育成）



中央の原っぱ



ユニバーサルデザインに
配慮した遊具



砂場と井戸ポンプ



サイクルポート、遊び場

住民説明会等でいただいたご意見

- 公園への要望を【遊び】、【憩い】、【安全安心】、【便利さ】、【運動・健康】に分けると、【遊び】への要望が最も多い。
- 【遊び】に係わる要望は、小学校アンケートや住民説明会でのご意見において多く、身障者施設ヒアリング、町内会要望においてもあった。また、誰でも楽しめる様々な遊具（インクルーシブ）がある公園への要望が多くあった。砂場の要望はあるが、藤棚については賛否両論であった。
- 【憩い】は、【遊び】に次いで要望が多く、年齢や障害の有無に関係なく散歩ができ、のんびり集うことができる公園が求められている。樹木については、植えたいもの植えたくないものなど意見があった。
- 【安全安心】に係わる要望では、町内会要望、住民説明会での意見において、防災機能の充実への意見があった。
- 【便利さ】トイレがあれば便利といった意見がある一方、反対意見も見られた。
- 【運動・健康】に関しては、ボール遊びの要望が多い。一方で反対意見も見られた。遊び程度のサッカーやキャッチボール、バスケットボールのシュート等、「遊び」の延長と思われる要望が多く、テニスコートや野球など広い敷地が必要な球技への要望もあった。また、体操等健康づくりに係る要望も見られた。

ご意見をまとめた
資料を別紙に
用意しています

これまでの検討にもとづいたゾーニングプランの紹介

宮戸二丁目周辺の公園調査でわかったこと

- ①身近な公園の整備が進められてきましたが、だれでも支障なく利用できる公園、遊具が少ない。
- ②ボール遊びが禁止されている
- ③緑陰の少ない公園がある一方で、植栽密度が高すぎる公園もある。(適切な密度・管理しやすい植栽が必要)
- ④遊具などの周りは芝生がはげ水が溜まりやすくなっている
- ⑤緑化ボランティアが、地域美化に尽力している

(仮称) 宮戸二丁目公園の良いところと課題

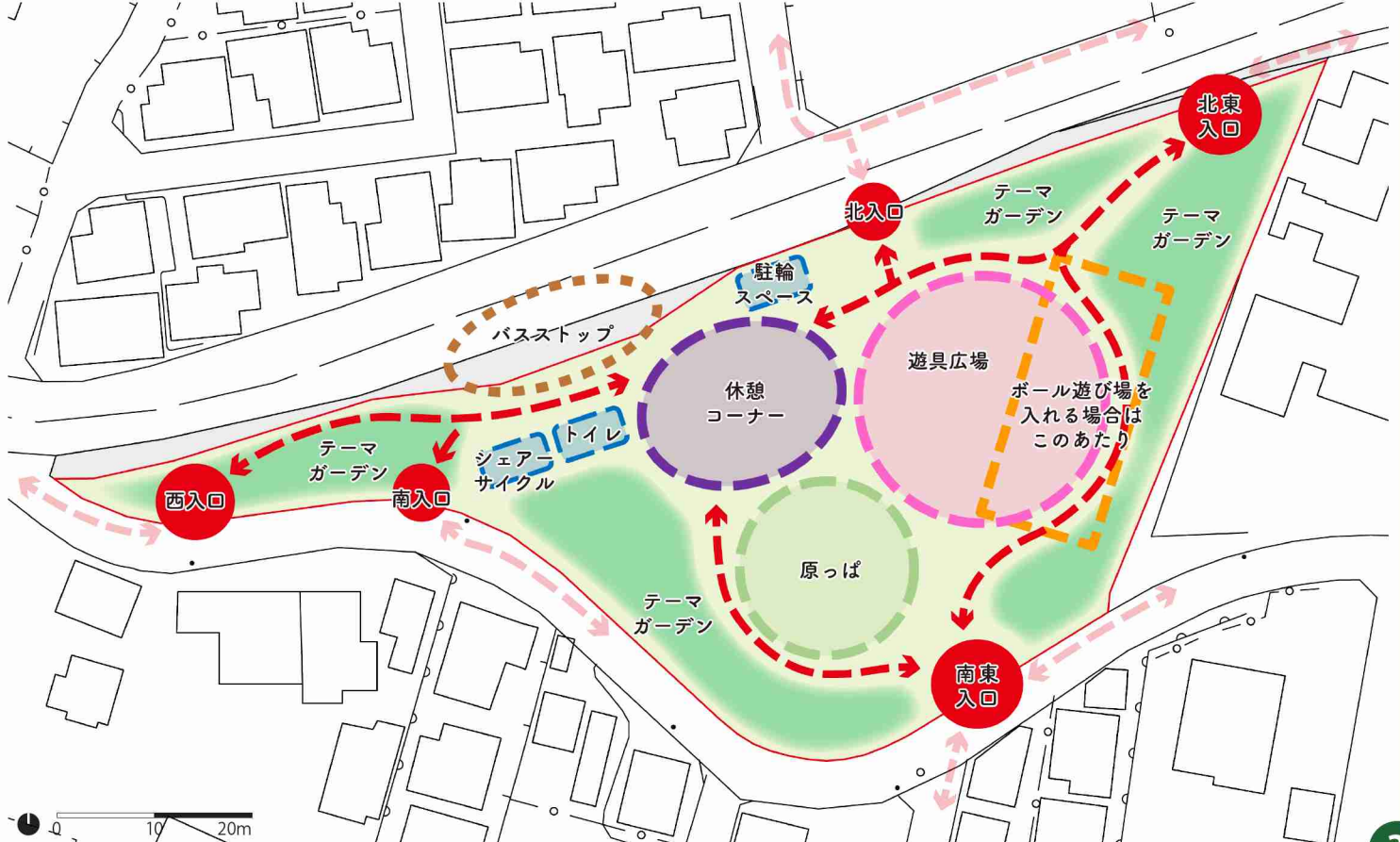
良い点

- ①バス待ち空間と一体的に整備され、バスを待っている方がくつろげる場所ができること
- ②公園の種類で一番小さな街区公園ですが、東西に60mの見通し空間が確保できること
- ③地形の高低差があり、地形を生かして変化のある風景や遊び場、健康づくりの場ができること
- ④屋敷林など、地域の景観資源と一体となって美しい風景をつくること

課題

- ①バス通りの交通量の多い道路に接し、安全性を確保すること
- ②南面擁壁の安全性確保と圧迫感の改善が必要であること
- ③地域防災力向上の視点から、各方向から逃げ込める入口を設けること

ゾーニング・プラン (広場や施設の配置について概ねの方向を示した図面のこと)



グループワーク『公園の未来プランを考えよう!』について

今日の目標は、「公園の未来プラン」をつくる! です。

① 具体的な使い方や機能を描いてみる!

② 公園の魅力を伝える3つのテーマ

進め方

① 具体的な使い方や機能を描いてみる!

各自で付箋（黄色）を使って、使い方や機能を書いて、大きなゾーニングプランに貼りましょう。

例) だれでも遊具はココがいい!
広い原っぱで鬼ごっこ
木陰のベンチで読書したい
どろんこ遊び
広場で花見したい

例) ユニバーサルトイレほしい
見守りのベンチはココがいい
夏の日差しを遮る日よけをしっかりと
軽運動できる場所 防災倉庫

② 公園の魅力を伝える3つのテーマを考える!

みんなで考えた使い方や機能から、公園の個性を表すテーマを付箋（水色）に書いて貼りましょう。そして、3つぐらいのテーマに集約しましょう。

例)
まちを安全にする公園
水遊びやボール遊びができる公園
四季折々の草花がある公園

③ 発表の準備

14:50から発表です。発表する方を決めましょう。発表に向けて、未来プランをまとめましょう。

話し合いの3つのルール

- ・遠慮しない：思ったことはどんどんのべましょう
- ・否定しない：意見を非難しないようにしましょう
- ・長く話しすぎない：皆さんの意見をききましょう

